

教師の授業実践に関する 人的ネットワークの研究

最終更新日：2022年11月30日

教職実践研究ユニット
准教授
兼安 章子

キーワード 教師 ・ ネットワーク ・ 人的資源 ・ 教材 ・ 家庭科

研究シーズの説明 (私は、このような研究に取り組んでいます。)

教師間の人的ネットワークそのものや、それらのネットワークと授業実践との関係について、関心を持って研究を進めています。

現在の研究は、主に次の2つです。

研究(1) 学校内外の繋がりを含む教師の人的ネットワークと授業の関わりについて

教師が保有している人的ネットワーク、人的資源の保有状況や活用可能性をネットワーク分析という方法を用いて分析しています。さらに、それらのネットワークと教師の授業実践との関わりについても研究しています。

研究(2) 教師の授業実践における教材選択について

教師が授業で用いる教材に着目して、用いるに至った(または、至らなかった)教材について、その選択に影響した要因を分析しています。人的ネットワークに限らず、様々な要因について研究を進めています。対象は、主に家庭科教師です。



成果の応用可能性 (私の活動の成果は、このような分野にこのように貢献することができます。)

研究(1)に関連して

- ① 教師集団や教師間の関係(学校内外)についての状況把握
 - ② 教師個人の人的資源の分析
- 強みや活用可能性の提案
- 例えば、ネットワーク分析という方法やこれまでの研究結果を用いて、教師間の関わりの実態、今後の発展可能性について、分析・考察することができます。また、集団の中の個人や小集団に焦点をあて、強みや課題を共有することが可能です。

研究(2)に関連して

- ① 家庭科教師の教材開発やカリキュラム開発の支援、共同開発
- ② 教育現場での家庭科教育に関わる内容についての研究支援や共同開発

これまでの連携研究や社会貢献活動の実績

- ・ 学校運営協議会委員(岡垣町立岡垣中学校、平成31年～)
- ・ 宗像市学校給食審議会委員(令和2年～令和4年)